事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 2021年 2月6日

事業所名: こどもサポート教室「きらり」相模大野校

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環	1	利用定員が指導訓練室等スペー スとの関係で適切であるか	4	0	0	パーテーションにより個々の活動空間を確保している。利用者にあった教室内のスペースづくりを一人一人に合わせて設定している。
境・体制整	2	職員の配置数は適切であるか	3	0	1	常勤 4 名を配置している。 急な休みに対応できていないため、指導員が休んだ時はヘ ルプを他校舎にお願いする。または、職員の採用をお願い している。
備	3	事業所の設備等について、バリア フリー化の配慮が適切になされて いるか	4	0	0	絵や文字を用い、分かりやすく伝えるように心掛けている。 教室内には段差はなく、バリアフリーになっている。掲示物 による視覚提示も積極的に行っている。
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	4	0	0	日頃から職員同士で話し合っている。 事業所内で改善活動を実施している。
	(5)	保護者等向け評価表を活用する 等によりアンケート調査を実施し て保護者等の意向等を把握し、 業務改善につなげているか	4	0	0	保護者等向け評価表を活用しアンケート調査を実施しています。 保護者の方からのご意見については、職員間で共有を行い、今後にいかす方法について話し合うことで、業務改善に努めている。
業務改	9	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	HP 等を通じて行うとともに、教室にアンケート結果を掲示し、利用者がいつでも見られるようにしている。
善	7	第三者による外部評価を行い、 評価結果を業務改善につなげて いるか	2	1	1	事業所内で業務改善のため、取り組みを行っているが、今年度については、新型コロナウィルス感染防止のため、例年通りのものが行うことができない状況がある。
	8	職員の資質の向上を行うために、 研修の機会を確保しているか	4	0	0	発達研究所での研修、地区の指導員会議にて「指導法」 や「教材の工夫」等の情報交換をすることで、支援の質を 高めるよう努めている。 また、事業所内研修や外部研修を活用し、職員の資質 向上のための取り組みも行っている。
適切な支	9	アセスメントを適切に行い、子ども と保護者のニーズや課題を客観 的に分析した上で、放課後等デ イサービス計画を作成しているか	4	0	0	毎回の支援後のフィードバックや、メール等で日頃より保護者の方と連絡を密に取り合い、ニーズを把握できるよう努めている。また、定期的にアセスメントやモニタリングを行っている。

		1						
援の提	10	子どもの適応行動の状況を図る ために、標準化されたアセスメント ツールを使用しているか	4	0	0	法人で定められたアセスメントシートを使用している。		
供	11)	活動プログラムの立案をチームで 行っているか	4	0	0	指導員同士で、日々の情報交換を密に行い、共通理解 をすることで、支援プログラムの立案をチームで行っている。		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	支援プログラムについては、固定化しないよう、職員間で情報交換を密に行い、日々の教材研究を行っている。		
	(13)	平日、休日、長期休暇に応じ て、課題をきめ細やかに設定して 支援しているか	4	0	0	個別支援中心だが、平日と休日で活動内容を変更する など工夫している。		
	14)	子どもの状況に応じて、個別活動 と集団活動を適宜組み合わせて 放課後等デイサービス計画を作 成しているか	4	0	0	児童の状況やニーズに合わせ、状況を見ながら個別・集 団の療育を組み合わせている。		
	(15)	支援開始前には職員間で必ず 打合せをし、その日行われる支援 の内容や役割分担について確認 しているか	4	0	0	支援前後に指導員同士で話し合いを行っている。前回の利用者の様子や取り組みの内容を踏まえ支援を行うように打ち合わせを実施している。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず 打合せをし、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等 を共有しているか	4	0	0	支援終了後には、打合せを行い、情報共有が必要な事項について、共有し、次回の支援につなげることができるよう努めている。		
	17)	日々の支援に関して正しく記録を とることを徹底し、支援の検証・改 善につなげているか	4	0	0	日々の支援記録を確実に行い、情報共有できるよう努め、次回の支援について支援の検証・改善につなげている。		
	18	定期的にモニタリングを行い、放 課後等デイサービス計画の見直し の必要性を判断しているか	4	0	0	課題の整理や今後に向けての方向性などしっかりと話し 合い、全員参加の体制でモニタリングを実施している。		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を 複数組み合わせて支援を行って いるか	4	0	0	学習支援のみならず、認知作業の支援や社会性の支援 など複数の活動を組み合わせて行っている。		
関係機関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	児童発達支援管理責任者が出席するようにしている。また、指導に当たる職員も支援に支障がない限り、参加するようにしている。		
や保護者と	20	学校との情報共有(年間計画・ 行事予定等の交換、子どもの下 校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生 時の連絡)を適切に行っているか	4	0	0	保護者と支援後のフィードバック時に学校等の様子を伺う ようにしている。		
の連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け 入れる場合は、子どもの主治医 等と連絡体制を整えているか	4	0	0	協力医と連携を年に数回ずつ行い、双方の情報交換を密に行っている。		

関係						また、かかりつけ医・保護者から情報を共有するように心掛けている。
機関や保護者	23	就学前に利用していた保育所や 幼稚園、認定こども園、児童発 達支援事業所等との間で情報 共有と相互理解に努めているか	4	0	0	他の専門機関と連携を取るように心掛けている。利用者 が通っている他事業所と連携が取れるように努力してい る。利用者が通っていた保育所等とも連携を取るようにし ている。
ことの連携	24)	学校を卒業し、放課後等デイサ ービス事業所から障害福祉サービ ス事業所等へ移行する場合、そ れまでの支援内容等の情報を提 供する等しているか	4	0	0	該当者がまだいないが、そのような場合に連携移行支援が行えるよう、常に準備するようにしている。
	25	児童発達支援センターや発達障 害者支援センター等の専門機関 と連携し、助言や研修を受けてい るか	ß	0	1	他の専門機関と連携を取るように心掛けている。研修センター主催の研修に積極的に参加できるようにしていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との 交流や、障害のない子どもと活動 する機会があるか	2	0	2	他の専門機関と連携を取るように心掛けている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ 積極的に参加しているか	3	0	1	児童発達支援管理責任者を中心に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と 伝え合い、子どもの発達の状況や 課題について共通理解を持ってい るか	4	0	0	当日あったことと起きたことは必ず当日中に職員で共有し、対応するよう努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	0	フィードバック時に家庭での様子を聞き、児童に合わせた 声掛けの方法などを保護者と一緒に考えるようにしていく。
保護者	30	運営規程、支援の内容、利用者 負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約時に保護者にきちんと説明を行い、理解を得ている。また、教室に保護者の手の届くところに常時掲示閲覧できるようにしている。
への説明	31)	保護者からの子育ての悩み等に 対する相談に適切に応じ、必要 な助言と支援を行っているか	4	0	0	フィードバック時に学校や家庭での様子を聞くように心掛けている。通級指導教室や適応教室の案内など状況に応じて必要な助言を行っている。
責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保 護者会等を開催する等により、保 護者同士の連携を支援している か	0	0	4	小集団療育を通して、保護者同士がコミュニケーションを 取れる場面はあるが、新型コロナウィルス感染防止で密を 防ぐため、送迎のみにしているため、行っていない。
	33	子どもや保護者からの苦情につい て、対応の体制を整備するととも に、子どもや保護者に周知し、苦	4	0	0	当日に受けた相談はなるべく当日中に他の職員に伝達し、情報を共有し、早期対応ができるようにしていく。

		情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか				
	34)	定期的に会報等を発行し、活動 概要や行事予定、連絡体制等 の情報を子どもや保護者に対して 発信しているか	4	0	0	月 1 回程度プログの作成を行い、支援の様子を利用 者、保護者を含めた外部に向けて情報を発信している。
	35)	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	利用者の個人情報はファイル管理したうえで施錠できる 書庫で管理保管している。また、机上整理に努め、個人情報の紛失漏洩が無いように努めている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	担当制ではないため、毎回職員間で支援内容や支援者の様子を引継ぎしている。毎回支援後にフィードバックを行い、支援内容や日々の生活について情報を共有している。
	37)	事業所の行事に地域住民を招 待する等地域に開かれた事業運 営を図っているか	3	0	1	新型コロナウィルス感染防止のため、中止になるものが多かった。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを ま定し、職員や保護者に周知し ているか	4	0	0	月に1回防災訓練を実施し、緊急災害等に備えてい る。
	39	非常災害の発生に備え、定期的 に避難、救出その他必要な訓練 を行っているか	4	0	0	月に1回防災訓練を実施し、緊急災害等に備えている。
非常時	40	虐待を防止するため、職員の研 修機会を確保する等、適切な対 応をしているか	4	0	0	校舎内や地区全体で研修を受け、対応の研修を学習している。
等の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体 拘束を行うかについて、組織的に 決定し、子どもや保護者に事前に 十分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス計画に記 載しているか	4	0	0	契約時に保護者の方ときちんと説明を行い、了解を得ている。
	42	食物アレルギーのある子どもについ て、医師の指示書に基づく対応が されているか	2	2	0	契約時に必ず聞き取りをし、基本情報シートに記入し、情報を職員間で共有している。食事の提供はしていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事 業所内で共有しているか	4	0	0	ヒヤリハットがあった場合は必ずヒヤリハット表に記入し、同 じ内容でヒヤリハットを起こさないよう対策を協議している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果(公表)

公表: 2021年2月6日

事業所名: こどもサポート教室「きらり」相模大野 校 保護者等数(児童数):36 回収数:27 割合:75%

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている か	25	2	0	 ・リモートで受講している。 →新型コロナウィルスの感染拡大を防ぐため、ZOOMを使用し、希望の方には遠隔支援を行っています。 ・外部の刺激がないため、集中して取り組めている。 →パーテーションにより個々の活動空間を確保しています。
制 整 備	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	3	0	・個人的に依頼した内容に対応していた だけるようになりましたので、この先もいろい ろな相談に対応してもらいたいです。先生 の人数を増やしても良いのではと思いま す。 →常勤 4 名を配置しています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバ リアフリー化の配慮が適切になされているか	17	10	0	
適切な支援	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	25	2	0	・とても丁寧に様子を見てくださり、計画して頂いています。6か月に1回親との面談がありました。 →今後、児童発達支援管理責任者を中心に、モニタリング時に保護者との定期的に面談を行っていきます。
援の提供	\$	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24	2	1	 ・10 月に話し合いの時間を作って頂き、ステップアップしてもらえるように依頼し改善してもらえて有難かった。 →ご要望ありがとうございます。今後もご要望、ご意見に沿って改善してまいります。

	⑥⑦	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明 がなされたか	26	14	9	・個別療育で学習をお願いしているので、現状のまま大丈夫です。 →現状、児童クラブ等との交流に対するニーズはありませんが、今後要望があった場合に対応を検討していきます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解ができてい るか	26	1	0	・成長を一緒に喜んでいただき親としても 励みになります。→お話して頂いた内容は、全職員で共有 できるように努めています。
保護者への	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	4	0	・今後役立つことなど、社会に出るときのことまで考えてくださり、感謝しています。 →今後も社会に出たときに困らないよう、将来を見据えた支援を考えてまいりたいと思います。 ・11月から1ヶ月に1回面談(話し合い)の時間を作って頂くように依頼しました。時間を取って説明して頂き、有難いです。 →ご要望、ご意見をありがとうございます。 保護者の方に寄り添い対応してまいりたいと思います。
説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されている か	5	12	10	・そのような機会は学校などで十分に提供されているので、現状のままで大丈夫です。 →現状、保護者会等開催のニーズはありませんが、今後要望がある場合は対応を検討していきます。
	11)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	8	0	 ・苦情がないです。 →今後も一人ひとりに合わせてニーズに丁寧に対応できるよう誠心誠意努めていきます。 ・10 月に課題についての内容改善を依頼して、対応が以前より適切に対応してくれています。 →ご要望、ご意見ありがとうございます。その都度お気付きの点ありましたら、今後もお伝えいただければと思います。

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	26	1	0	
	(13)	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	2	0	
	14	個人情報に十分注意しているか	25	2	0	・部屋の作りがパーテーションのため、お隣の声が聞こえてしまう。 →部屋の構造上、完全な個室を作るのは難しいですが、個人情報の取り扱いには十分に注意してまいりたいと思います。
非常	15)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されて いるか	24	3	0	
時等の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	9	1	・私が把握していないだけかもしれません。 →月 1 回避難訓練を行い、災害に備え ておりますが、避難訓練の計画・報告を掲 示する等して分かりやすく努めてまいりたい と思います。
	17)	子どもは通所を楽しみにしているか	22	5	0	・今はZOOMですが、通える日をものすごく楽しみにしています。 →新型コロナウィルスの感染拡大を防ぐため、希望の方には ZOOMを使用し、遠隔支援を行っています。私たち職員も利用者皆様全員が通所できる日をお待ちしております。
満 足 度	18)	事業所の支援に満足しているか	24	3	0	・学校の様子や宿題のこともフォローしてくださったり、親の相談にものって頂き、通うことができて本当によかったです。 →LINEや電話等での日々の相談を多数いただきありがとうございます。今後も保護者の方と協力してお子様を見守ってまいりたいと思います。 ・今後も子どもの特性に合わせて、出来ることを伸ばすメニューを組んでいただいています。 ・子どもの特性に合わせた支援を工夫してまいります。 ・本人の力で解くように励まして欲しい。すぐ答えを聞いてしまい、考えずに済んでしまいがち。

			→保護者様と相談し、一人ひとりのレベル
			に合わせて、支援内容を決めています。自
			信をもって「自分一人でできた」という成功
			体験を大切に、支援内容の工夫に努めて
			いきます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。